

### 「青少年フェスティバル」 小林 光夫（拜島第二小地区・3期目）

11月19日、恒例の青少年フェスティバルがKOTORIホール（市民会館・公民館）で開催されました。当日は晴天に恵まれ、多くの青少年の参加と市民の参加があり、大変賑わっていました。

催し物は、前庭で各小学校地区委員会による模擬店があり、雑菓子・だんご・焼きそば・くじ引き、その他色々な物が販売されており、子どもから大人まで楽しみながら歩いている様子が見受けられました。

駐車場では、各種団体によるボクシング教室・竹馬。射的など行われ完成が聞こえています。

大ホールでは青少年実行委員会の企画により、青少年団体による和太鼓、お囃子、小中学生の吹奏楽、ダンス、バンドライブ、バレーが行われ観客席からも歓声が聞こえていました。

スポーツ推進委員は駐車場エリアで、ストラックアウト、インドアペタंक、キャッチン

グ・ザ・スティック、リングキヤッチ、ネットパス、輪投げの6種類を行いました。一番人気はストラックアウトで、私は輪投げを担当しましたが、子どもたちも多数参加し、何度も並び楽しんでいられる子どもたちがいました。

特に未就学児が投げて高い得点が入った時に、「ヤッター」と声を出し、抱き上げてやると嬉しそうな顔をしたのが印象的で、フエスティバルに親子で楽しんでいる姿を見ると、私たちもうれしい気持ちになりました。

### 「親子ふれあいスポーツデー」 牧 義明（成隣小地区・4期目）

11月11日（土）気温が少々高めでしたが、成隣小学校において親子ふれあいスポーツデーが開催されました。6月の玉川小学校、9月の拜島第二小学校に引き続き今年度最後の開催となります。

校庭ではグラウンドゴルフ、ストラックアウト、輪投げ等を各スポーツ協会の方々が担当していただきました。我々スポーツ推進委員は体育館内で新体力テスト6種目とインドアペタंकを担当しました。新体力テストは文部科学省で平成11年度の体力・運動能力調査から導入され、国民の体位の変化、スポーツ医科学の進歩、高齢化の進展等を踏まえ、それまでのテストを全面的に見直して現状に合った体力テストとしたことです。

今回実施した体力テストは6種目で各種目により体力・健康面の評価ができます。種目ごとにみていきますと、握力・上体起こし↓筋持久力、長座体前屈↓柔軟性、反復横跳び↓敏捷

性、立ち幅跳び↓筋パワー、20mシャトルラン↓心肺持久力となつていきますので、是非とも活用をお願いします。

この日の参加者は子ども21人、大人8人の合計29人と過去に実施した親子ふれあいと比べて参加者は少なかつたですが、参加者の方々を見ていきますと、日頃見られないお父さんやお母さんの本気度が見られ、隠れた才能を見出すことができたことは、親子のコミュニケーションの場として活用していただけたようでした。

